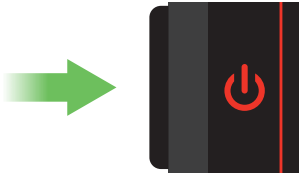


クイックスタート | 4段階で簡単に始めることができます。

初めて使用する前に、4時間かけてバッテリーを完全に充電しておくことをお勧めします。

1. 電源を入れる

ユーザーインターフェースの側面にある電源ボタンを押します。



2. 探知モードを選択

探知場所に最適な探知モードのサーチプロファイルを選択します。(図はEQUINOX 800の場合)



3. ノイズキャンセル

設定メニューからノイズキャンセルを選択し、を押して、自動ノイズキャンセルを開始します。

これは、完了までに約8秒かかります。



4. いざ探知へ!

(ボタン)を押して探知画面に戻り、探知を開始しましょう!



探知モード | 各探知モードには、独特なデフォルト設定を備えた、調整可能な2つのサーチプロファイルがあります。

公園

ガラタの多いレクリエーションエリアに最適であり、探知全般に使用できます。

1	2
全般/コイン	小さなジュエリー

野原

最も幅広いターゲットサイズを備えており、歴史的な場所での探知に適しています。

1	2
コイン/人工物	小さなコイン/人工物

浜辺

乾いた砂、濡れた砂、波打ち際、水中などの塩気のある状況にうってつけです。

1	2
濡れた砂/乾いた砂	水中/波打ち際

金*

鉱物の多い金鉱地での砂金の探査で真価を発揮します。

1	2
通常の地面	探知困難な地面

ユーザーインターフェイス | 探知機設定の調整と表示。

* ガイド中でこのアスタリスクが記されている場合は、当該機能がEQUINOX 800モデルでのみ利用可能であることを示しています。

電源
電源ボタンを軽く押すと電源のオンとオフを切り替えます。長押し(5秒)すると、探知機を出荷時の状態に戻します。

バックライト
バックライトの明るさを調整*、またはバックライトのオンとオフを切り替えます。バックライトがオンになっているときは、バックライトアイコンが表示されます。

感度表示器
おおよその感度レベル(25段階)を表示します
探知スクリーンで-と+を押して、感度を調整します。

探知モード
探知モードの選択: 公園、野原、浜辺、金*
各探知モードには、2つのカスタマイズ可能なサーチプロファイルがあります。

探知モードボタンを軽く押すと、探知モードをスクロールします。
5秒間押し続けると、使用中のサーチプロファイルを出荷時の状態に戻します。

探知設定メニュー
設定ボタンを軽く押すと、探知設定メニューにアクセスして、スクロールします。
設定メニュー内で長押しすると、詳細設定(利用可能な場合)にアクセスします。
設定を選択して- and +を押すと、数値を調整できます。

設定	詳細設定
ノイズキャンセル 自動 手動*	
対土壌バランス 自動 手動	
音量調整 0から25	トーン音量 鉄 非鉄*
背景音レベル 0から25	背景音ピッチ* 0から25
ターゲットトーン 1, 2, 5, および50	トーンピッチ 鉄 非鉄*
受理/却下 50セグメント解像度	トーンブレイク 鉄 非鉄*
回復スピード 1から3 1から8*	鉄のバイアス 0から3 0から9*

全金属
全金属ボタンを押すと、選択したターゲットでの対象認識のオンとオフを切り替えます。

バッテリーの状態
LEDは充電中の状態を表示します。USBの充電器をスベアバッテリーとして接続したままで、普段通りに探知に出かけることができます。

70% - 100%
30% - 70%
<30%
<5%

点滅: 充電中
常に光っている: 充電完了

バッテリーアイコンが点滅し始めたら、バッテリーを充電してください。



ピンポイント
対象を回収する前に正確な位置の特定をサポートします。

ピンポイント/探知ボタンを押すと、ピンポイントモードを有効化します。もう一度押すと、探知スクリーンに戻ります。

無線オーディオ
無線ボタンを軽く押すと、無線のオンとオフを切り替えます。長押しすると、無線オーディオ機器とペアリングします。

Bluetooth ヘッドホン
aptX™ Low Latency ヘッドホン
WM 08 無線オーディオモジュール

最大4個の無線デバイスをペアリングして、同時に使用できます。
1個のデバイスをペアリング中
3個のデバイスをペアリング中

深度表示器
探知対象がある場所のおおよその深さを表示します。(5段階)

トラッキング
対土壌バランスのトラッキングが有効であることを示します。

ユーザープロファイル*
ユーザープロファイルボタンを長押しすると、現在の探知機の設定が保存されます。
軽く押す、保存したユーザープロファイルのオンとオフを切り替えます。

くぼみの識別
高解像度50で(-9から40)安定して対象を特定するために、識別スケールを分けます。
対象を探知した際に、受理/却下ボタンを押して、即座に受理または却下できます。
設定メニューから識別パターンを作成することもできます。
- または + を押してセグメントに移動して、受理/却下ボタンを押すと、対象を受理または却下します。

-5 32
対象ID -9から0は、鉄製の対象を示します。例: -5。
対象ID 1から40は非鉄製の対象を示します。例: 32。

周波数
現在の動作周波数を表示します。
周波数ボタンを押すと、使用中のサーチプロファイルで利用可能な動作周波数をスクロールします。

15 kHz Multi
現在選択中の単一周波数をkHzで表示します: 5, 10, 15, 20*, または40*。
同時性の多重周波数で動作している際は、長方形を表示します。